

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号488

発生場所 トイレ

発生場所（その他）

関連したもの 車椅子
手すり

精神・意識障害の有無

なし

発生内容の分類

転倒

リスク

C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク

発生内容

車いす用トイレでの転倒。

概要

脊髄損傷で褥瘡治療で入院中の患者。自己の車いす使用で生活は自立している。排泄終了し、可動式の手すりを持って立ち上がったが、その手すりの持ち手部分だけが外れて、座るように転倒してしまった。

要因

可動式の手すりで、持ち手の部分はネジで固定されていたが、そのネジが外れてしまっていた。病院創立から23年であるが、手すりの点検は行っていなかった。経年的なネジの緩みで、ネジが外れたと考える

対策

手すりの再固定。他の車いすトイレの手すりの点検を行った。

参照